

角膜潰瘍

眼の表面の角膜に傷ができる病気で、日常最もよく遭遇する眼の病気の一つです。傷の深さなどの状態によって症状も様々です。治療法も点眼治療から外科手術が必要な場合まで多岐にわたります。

【症状】

眼を開けにくそうにしている、涙・目ヤニが多い、眼が赤い

【検査】

スリットランプ検査、フルオレセイン染色試験、ほか

【治療】

状況によって様々です。

- ・点眼薬(傷の修復を助ける薬、ほか)
- ・外科手術(結膜被覆術、ほか)



角膜潰瘍を発症した眼の外観(右：犬、左：猫)：どちらも角膜の中央に窪みが見られます。